

# 消費生活センターだより

No.373 2018年7月1日 羽村市消費生活センター運営委員会発行  
羽村市緑ヶ丘5-1-30 TEL(042) 555-1111(内640)  
羽村 消費生活センターだより [検索](#)

## いまが旬

半夏生(ハングショウ)  
7月上旬～中旬に開花し上方の葉がベンキを塗ったように白くなるのが特徴。虫媒花のため、自立つよう進化したとも。夏の盛りには緑色に戻る不思議な植物。  
また、季節の節目の一つを表す言葉でもあり、夏の季語ともなっている。



くらしの

## アンテナ

現代は24時間社会「眠らない社会」と言われます。働く人の2割が交代勤務をしている状態で、多くの人が何らかの睡眠障害をかかえています。厚生労働省の調査では、働いている人の4割が6時間未満の睡眠が習慣となっていると報告されています。

日本人の睡眠時間は、1960年代では平均8時間強だったものが、2010年には7時間と1時間も短くなっています。3～4時間の睡眠だと寝不足と認識しますが、わずかな睡眠不足は、あまり認識されず重要な考えません。



## 睡眠負債～よく眠れていますか?～

「睡眠負債」とは、このように本人が気づかない程度のわずかな睡眠不足が積み重なって、ふと気づいた時には立ち直れないほど大きく膨らんでしまう、まさに「負債」の怖さに例えられた呼び名なのです。

睡眠は生命維持の上で欠かせない重要な生理機能の一つです。

単に脳やからだを休ませるためだけのものではありません。

眠っている間に、脳では新しい情報を取捨選択して整理し、必要な情報を定着させる作業をし、心身のメンテナンスを行っているのだそうです。睡眠が不足すると判断力の低下や物忘れなどが生じたり、病気になりやすくなります。

からだが必要とする睡眠時間は、成人の目安として6時間以上8時間未満と言われています。（厚生労働省「2014健康づくりの睡眠指針」参照）

6時間未満の睡眠が2週間続くと、人の脳の情報処理能力は2日間徹夜した時と同じほど低下するという報告もあります。6時間程度の睡眠は「充分眠った」と思い込みやすく習慣になりやすいことから、まさに「睡眠負債」に陥りやすいのです。

**注目!** 高齢者の場合、からだに必要な睡眠時間は40～50代の頃と比べ減るとされています。必ずしも7～8時間寝る必要はありません。寝なくてはと意識しすぎ、それがストレスとなり、かえって不眠につながることもあるので気をつけて！

## 募集中!

### 消費生活センター運営委員会の活動を一日体験してみませんか?

今回は、子ども家庭支援センター主催『おしゃべり場』での移動消費生活センターです。  
日程や内容など、詳しくは中面の記事をご覧ください。



## 消費生活センター相談室からのお知らせ



### 消費生活相談とは

商品を購入した際のトラブル、消費生活全般に関する疑問や相談など、あらゆる問い合わせに専門の相談員が対応します。

平成29年度の相談件数は、前年度と比較して38件増加しました。

悪質商法はあとを絶たず、あなたを狙っています！

甘い言葉に惑わされず、本当に必要な契約か、よく考えましょう！  
すぐに判断しないで、家族や友人・知人に相談するか、消費生活センター相談室へご連絡ください。



平成29年度の相談受付件数  
527件

### 相談の内訳

例年同様、70歳以上の割合が高いのは、社会的にも高齢者がターゲットにされていることを表しています。

また、40歳代・50歳代の相談が、前年度よりも増加しています。消費者被害が幅広い年齢層に広がっていることを示しています。男女別では、例年、女性の割合が高いのですが、最近は、男性の相談件数も増えています。

|       | 平成29年度     |              | 平成28年度     |              |
|-------|------------|--------------|------------|--------------|
|       | 件数         | 比率(%)        | 件数         | 比率(%)        |
| 20歳未満 | <b>9</b>   | <b>1.7</b>   | <b>19</b>  | <b>3.9</b>   |
| 20歳代  | <b>23</b>  | <b>4.4</b>   | <b>36</b>  | <b>7.4</b>   |
| 30歳代  | <b>31</b>  | <b>5.9</b>   | <b>37</b>  | <b>7.6</b>   |
| 40歳代  | <b>81</b>  | <b>15.4</b>  | <b>60</b>  | <b>12.2</b>  |
| 50歳代  | <b>88</b>  | <b>16.7</b>  | <b>63</b>  | <b>12.9</b>  |
| 60歳代  | <b>74</b>  | <b>14.0</b>  | <b>82</b>  | <b>16.8</b>  |
| 70歳以上 | <b>163</b> | <b>30.9</b>  | <b>122</b> | <b>24.9</b>  |
| その他不明 | <b>58</b>  | <b>11.0</b>  | <b>70</b>  | <b>14.3</b>  |
| 合計    | <b>527</b> | <b>100.0</b> | <b>489</b> | <b>100.0</b> |

|     | 平成29年度     |             | 平成28年度     |             |
|-----|------------|-------------|------------|-------------|
|     | 件数         | 比率(%)       | 件数         | 比率(%)       |
| 男性  | <b>199</b> | <b>37.8</b> | <b>188</b> | <b>38.5</b> |
| 女性  | <b>265</b> | <b>50.3</b> | <b>227</b> | <b>46.4</b> |
| 団体等 | <b>63</b>  | <b>11.9</b> | <b>74</b>  | <b>15.1</b> |

詳しい内容や、わからないことがありましたら消費生活センター相談室までご連絡ください。

相談日・相談時間

月～金曜日

午前9時～正午

午後1時～4時

TEL (042) 555-1111  
(内線641)

相談は、電話、来所のどちらでもお受けしております。

### 相談の多かった商品・サービス

第1位 運輸・通信サービス

145件 (昨年度150件)

第2位 金融・保険サービス

37件 (昨年度 44件)

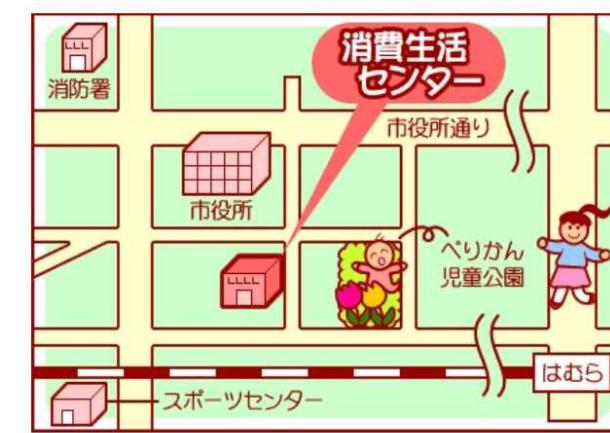
パソコンやスマートフォン・携帯電話などによるアダルトサイト、出会い系サイトなどの情報サービスに関する不当請求や、まったく身に覚えのない有料動画サイトなどの架空請求の相談が非常に増えています。

また、アダルトサイトなどの契約トラブルを解決する方法として、高額な相談手数料を要求する相談窓口の紹介サイトも存在します。

最近では「法務省管轄支局」などと記載された架空請求のはがきが届いたという相談も多く寄せられています。

身に覚えのない請求先へ連絡することは、絶対にやめましょう。個人情報を盗まれ、悪用される危険性があります。

ひとりで悩まず、まず相談!  
専門の相談員がお話を伺います。  
(秘密厳守・無料)



羽村市緑ヶ丘5-1-30

